茨城県

# 砂防だより

NO. 5
2014.3

**急傾斜地崩壊防止施設「上田沢」**（日立市滑川本町地内）
がけ高平均25mの急傾斜地。がけの上下には住宅が密集・近接しています。
平成14年度に事業化し，平成25年度完成

CONTENTS


平成25年度 茨城県砂防協会通常総会の開催 …… 1
(社)全国治水砂防協会
平成25年度通常総会（第77回）への参加 …… 1
土砂災害から人命と地域を守る砂防会議への参加 …… 2
平成25年度「土砂災害防止に関する絵画・作文」受賞作品 …… 3～6
平成25年度 県外事例現地調査の開催 …… 7
平成25年度 茨城県河川協会・砂防協会合同講演会の開催 …… 8
県政出前講座及び土木部出前講座 …… 9
土砂災害警戒情報の発表について …… 10
土砂災害警戒区域等の県内指定状況 …… 11
平成25年度 砂防関係事業実施箇所 …… 12～13
土砂災害に関するお役立ち情報HP …… 14
今後の行事予定（平成26年度） …… 15


茨城県砂防協会

## 平成25年度 茨城県砂防協会通常総会の開催

平成25年6月4日（火）に，茨城県砂防協会の平成25年度通常総会を，水戸市の三の丸ホテルにおいて開催しました。

吉成会長（日立市長）のご挨拶に続き，協会顧問代理として照沼土木部総括技監からもご挨拶をいただきました。

その後，議事に入り，平成24年度事業報告，平成24年度収支決算報告，平成25年度事業計画，平成25年度収支予算について審議され，全て原案どおり全会一致で承認されました。

次に，気象庁水戸地方気象台防災業務課の辻本土砂災害気象官より「土砂災害警戒情報の現状とこれから」として，ご講演をいただきました。

本総会が，盛会にて終了できましたこと，ご出席をいただきました会員の皆さまをはじめ，ご来賓の皆さまに心より感謝申し上げます。

茨城県砂防協会 吉成会長

照沼土木部総括技監

水戸地方気象台 辻本土砂災害気象官による講演

## （社）全国治水砂防協会
## 平成25年度通常総会（第77回）への参加

平成25年5月22日（水）に，（社）全国治水砂防協会の平成25年度通常総会（第77回）が東京都千代田区の砂防会館別館において開催され，本県から9名が参加しました。

綿貫会長の挨拶の後，議事に入り，平成24年度事業報告，平成24年度収支決算報告，平成25年度事業計画，平成25年度収支予算が審議され，全て原案どおり全会一致で承認されました。

# 土砂災害から人命と地域を守る砂防会議への参加

平成25年11月19日（火）に，土砂災害から人命と地域を守る砂防会議が，東京都千代田区の砂防会館別館において開催され，本県から12名が参加しました。

大会に先立ち，奈良県知事が，「平成23年 紀伊半島大水害における深層崩壊の解明と復旧・復興対策について」の特別講演があり，大会では綿貫会長の挨拶に始まり，栃木県さくら市の人見市長，三重県いなべ市の日沖市長の意見発表が行われました。

続いて，提言が大会決議され，大会終了後，茨城県選出国会議員15名へ砂防関係事業の促進について，要望活動を行いました。

大会の様子

特別講演：荒井奈良県知事

来賓祝辞：太田国土交通大臣

綿貫会長による提言大会決議

大会提言書

# 平成25年度「土砂災害防止に関する絵画・作文」受賞作品

国土交通省及び茨城県では，毎年6月を「土砂災害防止月間」と定め，土砂災害防止に関する県民の理解と関心を深めるため，関係行事を実施しています。

その行事の一環として，県内の小・中学生から「土砂災害防止に関する絵画・作文」を募集し，表彰を行っています。

平成25年度は，県内から199作品の応募があり，部門毎に県において審査をした結果，24作品が入賞されました。

その入賞作品の中から，国土交通省の中央審査に推薦したところ，4作品が事務次官賞を受賞されました。

受賞された皆さんおめでとうございました。

これからも，沢山のご応募お待ちしています。

## 平成25年度　茨城県「土砂災害防止に関する絵画・作文」受賞者一覧

●最優秀賞（茨城県知事賞）　●優秀賞（茨城県砂防協会長賞）　●佳作（茨城県土木部長賞）　敬称略

### 絵　画　の　部

| | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 小学校 | 最優秀賞 | 石岡市立杉並小学校 | 4年 | 吉川　陽菜 | 事務次官賞 | 中学校 | 最優秀賞 | 結城市立結城中学校 | 1年 | 梁瀬　慧 | |
| | 優秀賞 | 守谷市立御所ヶ丘小学校 | 6年 | 野村佳夏子 | 事務次官賞 | | 優秀賞 | 日立市立坂本中学校 | 3年 | 小田島未来 | |
| | 優秀賞 | 常陸大宮市立上野小学校 | 4年 | 関　和哉 | | | 優秀賞 | 結城市立結城中学校 | 3年 | 八木沼宣哉 | |
| | 佳作 | 常陸大宮市立上野小学校 | 3年 | 野上　和暉 | | | 佳作 | 結城市立結城中学校 | 1年 | 黒須なつみ | |
| | 佳作 | 常陸大宮市立上野小学校 | 4年 | 藤田　禅 | | | 佳作 | 日立市立久慈中学校 | 2年 | 小針　佳子 | |

### 作　文　の　部

| | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 小学校 | 最優秀賞 | 常総市立三妻小学校 | 5年 | 草間　陽大 | 事務次官賞 | 中学校 | 最優秀賞 | 行方市立麻生中学校 | 3年 | 新堀　隼也 | 事務次官賞 |
| | 優秀賞 | 守谷市立黒内小学校 | 4年 | 多加谷優輝 | | | 優秀賞 | 行方市立麻生中学校 | 3年 | 大輪　葵 | |
| | 優秀賞 | 常陸大宮市立美和小学校 | 2年 | 阿部　心奏 | | | 優秀賞 | 筑西市立下館中学校 | 1年 | 古谷野雄基 | |
| | 佳作 | 水戸市立酒門小学校 | 6年 | 土地　穂佳 | | | 佳作 | 行方市立麻生中学校 | 3年 | 野川　鷹也 | |
| | 佳作 | 守谷市立御所ヶ丘小学校 | 6年 | 最上　颯人 | | | 佳作 | 行方市立麻生中学校 | 2年 | 浅野　陽平 | |
| | 佳作 | 常陸大宮市立美和小学校 | 4年 | 大金　大祐 | | | 佳作 | 行方市立麻生中学校 | 2年 | 草野　司 | |
| | 佳作 | 守谷市立松ヶ丘小学校 | 6年 | 菅原　由羽 | | | 佳作 | 行方市立麻生中学校 | 3年 | 小林　彩加 | |

絵画部門

小学生の部

## 最優秀賞（茨城県知事賞）・事務次官賞

**吉川　陽菜**さん

石岡市立杉並小学校 4年

（学校・学年は受賞当時）

絵画部門

小学生の部

## 最優秀賞（茨城県知事賞）・事務次官賞

**野村佳夏子**さん

守谷市立御所ヶ丘小学校 6年

（学校・学年は受賞当時）

# 平成25年度「土砂災害防止に関する絵画・作文」受賞作品

作文部門

小学生の部 最優秀賞（茨城県知事賞）・事務次官賞

## 「土砂災害から身を守るために」

常総市立三妻小学校5年　草間陽大
（学校・学年は受賞当時）

今年は、日本各地でもう暑になりました。高知県四万十市では、日本で最も高い41度を記録したとニュースで聞きました。しかしそれだけではありません。太陽の光などにより暖められた空気が積乱雲になり、集中ごう雨やゲリラごう雨などの大雨をふらせます。その雨水が地面にしみこむと、土砂災害になりやすくなります。この前旅行に行った上高地では、周りが急な山々に囲まれているため、あらゆるところに砂防えんていなどのしせつがたくさんありました。ですが、もしもそのようなしせつがない所で土砂災害があったとしたら、と思うとおそろしくなります。そこで、土砂災害から身を守るには、どうすれば良いのか考えてみました。

土砂災害の原因は、大雨によるものがほとんどでそれには二つあります。一つ目は、火山ふん火による土砂災害です。火山がふん火すると、火山灰が積もります。火山灰は、水を通しにくいため、雨水はしみこめないので、下へと進みます。その時、火山灰をまきこんで土石流になります。二つ目は、地震によるがけくずれです。地震で発生するゆれが雨などで弱くなった急しゃ面の土をおそうと、がけくずれが起きるのです。がけくずれの防災事業がもっとできればいいなあと思いました。

また、このような土砂災害でくずれ落ちた土砂が、川の流れをせきとめて、天然ダムを作る可能性もあります。天然ダムができると、近くにあった家が水没してしまうおそれがでてきます。しかし、中越地震で天然ダムができた時、土石流が起きそうになり、国土交通省と県とで、川の下流の住民にひなんをよびかけるシステムを作るなどして、市民を救ったといいます。ぼく達の命を守り、助けてくれるお仕事をしている人たちにとても感謝しています。

ぼく達のような、川の近くに住んでいる人も注意しなければいけないと思います。なぜなら、もし川を勢いのある土石流が下って来たら、土手を乗りこえてきてしまうかもしれないからです。「ここでは何十年も土石流はないから大丈夫だ。」「自分は安全な場所に住んでいる。」などの心の油断があるといけないと思います。2003年の7月20日に、熊本県を流れる水俣川でも心の油断があった人がいて、土石流の事故にまきこまれてしまったという事もあったそうです。ぼくは、油断している人に積極的によびかけたいと思いました。

今度、ぼくの家の近くの土手に、土手の高さをさらに高くする工事が始まるので、犬の散歩などで外に出た時、どのようになるのかいつも気になって見ています。そのような防災事業に取り組んでくれることは、とてもうれしいと思いました。

このような大変大きな事故になるおそれがある土砂災害ですが、どうすれば被害を防ぐことができるのでしょうか。まずはどこかに安全な場所を作って、そこに早めにひなんすることが大切だと思います。それでも地域全体がすぐに安全になるとはかぎらないので、お年よりや病気の人を、ふつうに生活できる人が運んであげるべきだと思いました。

土砂災害から身を守るには、二つの方法があります。一つは、砂防に関するしせつを作り、流れてくる土砂をコントロールすることです。もう一つは、ひなんすることです。どこに住んでいる人でも土砂災害が起こりやすい所を確にんするべきだと思います。また、その確にんが楽にできる方法がハザードマップや土砂災害警戒情報です。ハザードマップは、土砂災害の起こりやすい場所を示したものです。ぼくも、山の近くに住むおばあちゃんに、ハザードマップを見せてもらったことがあります。土砂災害警戒情報とは、大雨による土砂災害が起こるきけんが高まった時、都道府県と気象庁が発表するひなんにかかせない情報です。これだけ細かくがんばっていて、さすが砂防の国だなと思いました。

とにかく早めにひなんすることが一番大事だと思います。ぼくは、日本中の人々に土砂災害のことを知ってもらいたいです。

日本が、土砂災害に一番強い国と、世界にみとめられるようにしたいです。

作文部門

中学生の部 最優秀賞（茨城県知事賞）・事務次官賞

# 「土砂災害を防止するためには」

行方市立麻生中学校3年　新　堀　隼　也
（学校・学年は受賞当時）

日本では毎年のように土砂災害が発生していて、命や財産、生活基盤の損失など多大な被害を生じています。

土砂災害は、山や崖などの斜面を構成する岩石や土などが重力によって下方に移動を起こすことによって生じる災害です。土砂災害を引き起こす斜面変動には、地滑り、土砂崩れ、土石流、岩盤崩落など様々なタイプがありますが、これは斜面を構成している物質の性質や、それが水をどの程度含んでいたか、また斜面勾配や植生など移動する経路の状況などによってその移動様式が変化します。それぞれの移動様式によって被災の状況が変わってきます。また、どの様に防ぐかの対策も変える必要があります。ぼくはたまにテレビのニュースで土砂災害について見ますが、テレビで見ていても土砂災害の深刻さは痛いほど伝わってきます。そのうえ土砂災害の影響で死傷者を出すことだって少なくありません。ぼくは自然災害はとても恐ろしいものだと思いました。自然を敵にまわすと、とても危険です。土砂災害は世界中で起こっていますが、日本でも多々起きています。日本の国土の70パーセントは山地から構成され、しかも断層による破砕帯や火山噴気や温泉による変質、さらに温暖な気候条件による風化などが加わり、脆弱な地形・地質条件、すなわち斜面変動が起きやすい自然条件となっています。土砂災害を引き起こす素因としては、豪雨、長雨、地震、火山噴火、融雪、人為的改変など様々ありますが、日本ではいずれの誘因も大きく作用します。しかし、地震など発生予測が難しい誘因もあり、また誘因ごとに不安定化のメカニズムも異なることから、土砂災害の発生予測は難しいのが現状です。だから今は降雨による土砂災害発生予測システムの高度化が進められています。雨によって起きる土砂災害の予測技術の高度化を進めるため、MPレーダーによる高精度の予測雨量を活用し、表層崩壊の危険域予測技術、崩壊発生時刻の早期予測技術、実地形を考慮した崩壊土砂の被災範囲予測技術を高度化し、土砂災害発生予測システムを構築しています。

次は土砂災害から身を守るにはどうすればいいかということをぼくなりの意見を述べたいと思います。土砂災害から身を守るための基本は「自分の身は自分で守る」ことだと思います。特に土砂災害は限られた範囲の変動でも深刻な災害を生じることから、個人や地域単位の個別の対応が必要だと思います。また、危険な場所には住まない、近づかないことです。あらかじめ危険な場所を知っておくことが大切だと思います。そのためには自治体などから配られている防災マップを確認しておくことが必要だと思います。最近ではインターネットにマップを公開している自治体も多くなりました。また、土砂災害は過去に起こった場所で起きることが多いので、地元に伝わる古い災害の伝承や記録を調べて、地形の特徴や斜面変動で堆積した土砂の存在などを手がかりにして、以前に起きた場所を調べておくことも大切だと思います。あと最後に大切だと思うことは早めの警戒避難です。大雨警報・暴風雨警報などが発令された時には早めに安全な場所に避難することが大切だと思います。危険な場所に近づいて被災され亡くなった方は少なくありません。また、土砂災害の地面の亀裂・段差、斜面から小石の落石、異常な音や匂いなどを見聞きした時は、すぐに関係機関に連絡し、周りに呼びかけつつ、すぐに安全な施設などに避難することが重要だと思います。

ぼくは、土砂災害という自然災害はとても深刻ということは分かっていましたが、ぼくが想像していた以上に土砂災害は深刻で自然の怖さがとても分かったので、できるだけ土砂災害の被害に遭わないように注意していきたいと思いました。

# 平成25年度 県外事例現地調査の開催

平成25年11月6日（水）に20名の参加により，山梨県甲州市勝沼町において，登録有形文化財であり推奨土木遺産にも認定されている，「日川の堰堤と水制群」の現地研修を実施しました。

日川は甲府盆地の東部に位置し，その源を大菩薩嶺(2,056.9m)に発した，富士川支流の笛吹川に注ぐ流量延長27.0km，流域面積108.3㎢の一級河川です。

日川は，明治40年，史上最大といわれた大水害が発生し，当時山梨県下屈指の富裕村であった日川村は，一朝にして一面砂礫の地となりました。これをうけ，明治44年より国直轄砂防工事に着手し，大正4年には日川水制群，大正6年には勝沼堰堤が竣工しました。

これら一連の砂防事業の結果，大水害で荒地となった日川下流域は，果樹の栽培に適した耕地としてよみがえり，現在の「ぶどうとワインのまち」勝沼の礎を築くことになりました。

日川の砂防堰堤と水制群は，山梨県の歴史を語る上で重要な遺産であり，今なお，その機能を果たしています。先人の方々の知恵と努力に改めて感動いたしました。

また，近代砂防の歴史を垣間見ることができ，多大な成果を収めることができました。

この現地視察において，ご案内して下さいました，勝沼生涯学習公民館の室伏様に改めて感謝申し上げます。

平成25年度

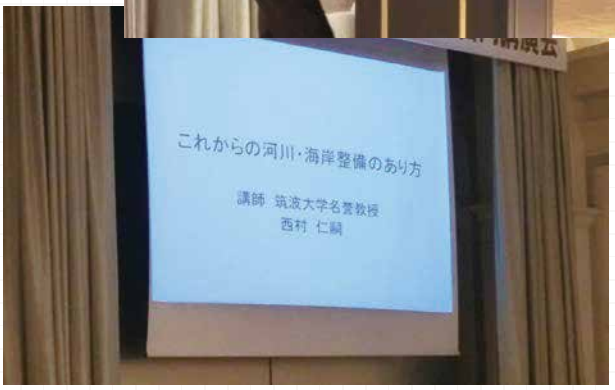
# 茨城県河川協会・茨城県砂防協会合同講演会の開催

平成26年2月18日（火）に，平成25年度茨城県河川協会・茨城県砂防協会合同講演会を，水戸市のホテル テラス ザ ガーデン水戸において開催しました。

当日は，会員市町村及び県の砂防担当者並びに水戸地方気象台など約72名以上の方々にご参加いただきました。

山口河川協会長のご挨拶があり，その後，第1部として筑波大学名誉教授の西村仁嗣様から「これからの河川・海岸整備のあり方」と題して，河川整備等のあり方などについてご講演をいただきました。

第2部として山梨県甲州市教育委員会の室伏徹様から「日川砂防工事がもたらしたぶどう・ワインの郷」と題して，講演を頂く予定でしたが，2月14日から16日の記録的大雪により，山梨県が孤立してしまい講演に来て頂くことが出来ませんでした。そのため，事務局より講演の概要について説明をさせて頂きました。



# 県政出前講座及び土木部出前講座

平成25年11月・12月に河川課の職員が土砂災害や川の役割・災害等に関する出前講座を実施しましたので，紹介致します。

● 11月9日（土）に，水戸市内の建設会社青年部技術研修会（15名）において，土砂災害の特徴や発生状況，ハード面やソフト面での対策などについて，出前講座を実施しました。

参加者が建築関係に従事する方々と言うこともあって，真剣な面持ちで，受講されておりました。

● 12月3日（火）に，潮来市立大生原小学校の三・四年生（9名）に川の役割や災害などを，五年生（11名）に人に優しい道路計画などについて説明しました。

● 12月6日（金）に，石岡市立南小学校の四年生（89名）に川の役割や災害などについて説明しました。

**これからも，土砂災害防止活動の一環として，出前講座を実施していきます。**

※「県政出前講座」とは，県が重点的に取り組んでいる事業や施策について，職員が地元の集会や職場などにお伺いし，わかりやすく説明するものです。また，土木部独自に，土木事業の広報活動として，小学生を対象とした「土木部出前講座」を実施しております。

# 土砂災害警戒情報の発表について

県は，水戸地方気象台と共同で，平成19年6月1日から，「土砂災害警戒情報」の提供を開始しております。

この情報は，大雨による土砂災害発生のおそれが高まったときに，市町村の防災活動や避難勧告等の発令，住民の自主避難の判断の参考となるものです。

また，より詳細な情報について，インターネットを通じて提供しております。

この詳細情報は，土砂災害警戒情報の基礎となる5kmメッシュ情報を県内地形図に重ね合わせて提供することにより，市町村長が避難勧告する際の判断や自主避難の判断を支援する情報です。

茨城県

## 土砂災害警戒情報

### ■土砂災害警戒情報の運用開始

平成19年6月1日より，大雨による土砂災害発生のおそれが高まったときに，市町村の防災活動や避難勧告等の発令，住民の自主避難の判断の参考となるよう，茨城県と水戸地方気象台が共同で発表しています。

### ■土砂災害警戒情報の発表

大雨警報発表中に2時間後の予測雨量が基準を超過すると予測されたときに水戸地方気象台から市町村単位で発表します。

※基準とは，過去にがけ崩れが多発した雨量から定めた指標のこと

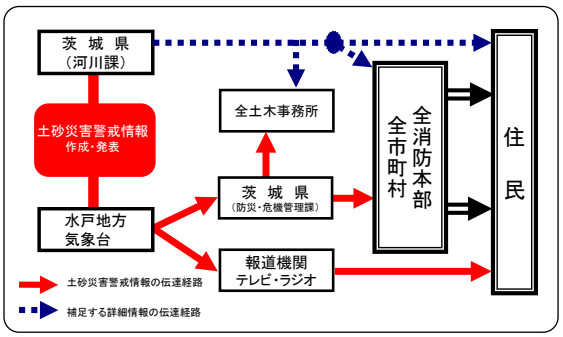
### ■土砂災害警戒情報の伝達経路

この情報は気象台から県を通じて市町村への伝達と，報道機関を通じて住民へ周知します。

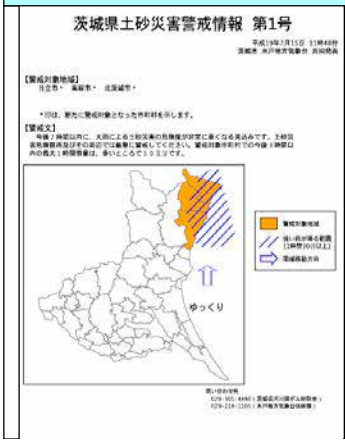
また，「土砂災害警戒情報」は茨城県河川課HP，水戸地方気象台HPでも確認することができます。

茨城県土砂災害警戒情報システム
http://www.dosya.kasen.pref.ibaraki.jp/dosya/

水戸地方気象台
http://www.jma-net.go.jp/mito/




### ■土砂災害警戒情報の発表文




文章
図

土砂災害発生のおそれが高まった地域に警戒を呼びかける**文章**と地域が判別できる**図**から構成されます。

土砂災害警戒情報は市町村を発表単位とし，茨城県内全44市町村を対象として発表します。

【お問い合わせ先】
茨城県土木部河川課ダム砂防室
TEL. 029－301－4480
〒310-8555 水戸市笠原町978-6
水戸地方気象台
TEL. 029－224－1106
〒310-0066 水戸市金町1-4-6

# 土砂災害警戒区域等の県内指定状況

平成13年4月に「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律（土砂災害防止法）」が施行されました。

## 【土砂災害防止法の目的】

- ●土砂災害のおそれのある区域を明らかにします。
- ●危険な箇所に住宅等が立地することを抑制します。
- ●避難する際に必要な連絡体制を整えます。

## 【土砂災害警戒区域等】

### ①土砂災害警戒区域（イエローゾーン）

**急傾斜地の崩壊等が発生した場合に，住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域であり，危険の周知，警戒避難体制の整備が行われます。**

### ②土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）

**急傾斜地の崩壊等が発生した場合に，建築物に損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる区域で，特定の開発行為に対する許可制，建築物の構造規制等が行われます。**

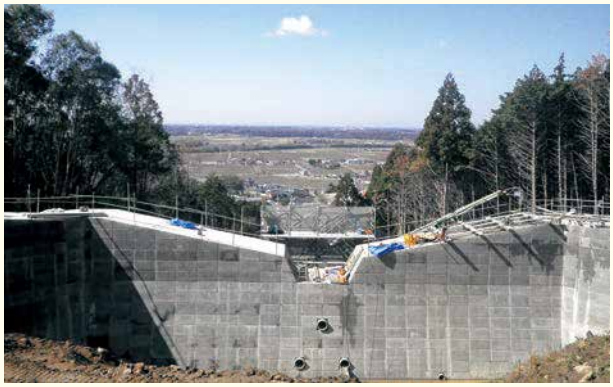
《区域指定状況》

□：土砂災害警戒区域　□：土砂災害特別警戒区域　【平成26年3月末現在】

| 土木事務所 | 市町村 | 土石流 | | 急傾斜 | | 地すべり | | 小計 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | イエロー | レッド | イエロー | レッド | イエロー | レッド | イエロー | レッド |
| 水戸 | 水戸市 | 0 | 0 | 52 | 48 | 0 | 0 | 52 | 48 |
| | 笠間市 | 24 | 22 | 15 | 14 | 0 | 0 | 39 | 36 |
| | 小美玉市 | 0 | 0 | 17 | 17 | 0 | 0 | 17 | 17 |
| | 茨城町 | 0 | 0 | 43 | 41 | 0 | 0 | 43 | 41 |
| | 大洗町 | 0 | 0 | 12 | 12 | 0 | 0 | 12 | 12 |
| | 城里町 | 17 | 17 | 9 | 9 | 0 | 0 | 26 | 26 |
| | 小計 | 41 | 39 | 148 | 141 | 0 | 0 | 189 | 180 |
| 常陸大宮 | ひたちなか市 | 0 | 0 | 33 | 31 | 0 | 0 | 33 | 31 |
| | 常陸大宮市 | 101 | 88 | 116 | 115 | 2 | 0 | 219 | 203 |
| | 那珂市 | 0 | 0 | 9 | 9 | 0 | 0 | 9 | 9 |
| | 東海村 | 0 | 0 | 15 | 13 | 0 | 0 | 15 | 13 |
| | 小計 | 101 | 88 | 173 | 168 | 2 | 0 | 276 | 256 |
| 大子 | 大子町 | 232 | 191 | 50 | 50 | 0 | 0 | 282 | 241 |
| 常陸太田 | 常陸太田市 | 138 | 114 | 148 | 144 | 20 | 0 | 306 | 258 |
| 高萩 | 日立市 | 25 | 23 | 100 | 94 | 0 | 0 | 125 | 117 |
| | 高萩市 | 12 | 11 | 23 | 23 | 0 | 0 | 35 | 34 |
| | 北茨城市 | 6 | 4 | 101 | 96 | 0 | 0 | 107 | 100 |
| | 小計 | 43 | 38 | 224 | 213 | 0 | 0 | 267 | 251 |
| 鉾田 | 行方市 | 0 | 0 | 120 | 110 | 0 | 0 | 120 | 110 |
| | 鉾田市 | 0 | 0 | 41 | 37 | 0 | 0 | 41 | 37 |
| | 小計 | 0 | 0 | 161 | 147 | 0 | 0 | 161 | 147 |
| 潮来 | 鹿嶋市 | 0 | 0 | 53 | 53 | 0 | 0 | 53 | 53 |
| | 潮来市 | 0 | 0 | 77 | 74 | 0 | 0 | 77 | 74 |
| | 神栖市 | 0 | 0 | 2 | 1 | 0 | 0 | 2 | 1 |
| | 小計 | 0 | 0 | 132 | 128 | 0 | 0 | 132 | 128 |
| 竜ヶ崎 | 龍ヶ崎市 | 0 | 0 | 30 | 30 | 0 | 0 | 30 | 30 |
| | 取手市 | 0 | 0 | 33 | 30 | 0 | 0 | 33 | 30 |
| | 牛久市 | 0 | 0 | 33 | 33 | 0 | 0 | 33 | 33 |
| | 守谷市 | 0 | 0 | 14 | 14 | 0 | 0 | 14 | 14 |
| | 稲敷市 | 0 | 0 | 31 | 31 | 0 | 0 | 31 | 31 |
| | 美浦村 | 0 | 0 | 8 | 8 | 0 | 0 | 8 | 8 |
| | 阿見町 | 0 | 0 | 17 | 17 | 0 | 0 | 17 | 17 |
| | 利根町 | 0 | 0 | 12 | 12 | 0 | 0 | 12 | 12 |
| | 小計 | 0 | 0 | 178 | 175 | 0 | 0 | 178 | 175 |
| 土浦 | 土浦市 | 7 | 7 | 64 | 63 | 0 | 0 | 71 | 70 |
| | 石岡市 | 17 | 17 | 32 | 32 | 0 | 0 | 49 | 49 |
| | つくば市 | 15 | 14 | 28 | 25 | 0 | 0 | 43 | 39 |
| | かすみがうら市 | 3 | 1 | 22 | 21 | 0 | 0 | 25 | 22 |
| | つくばみらい市 | 0 | 0 | 24 | 23 | 0 | 0 | 24 | 23 |
| | 小計 | 42 | 39 | 170 | 164 | 0 | 0 | 212 | 203 |
| 筑西 | 結城市 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| | 筑西市 | 0 | 0 | 27 | 24 | 0 | 0 | 27 | 24 |
| | 桜川市 | 109 | 89 | 47 | 45 | 0 | 0 | 156 | 134 |
| | 小計 | 109 | 89 | 75 | 70 | 0 | 0 | 184 | 159 |
| 常総 | 下妻市 | 0 | 0 | 5 | 5 | 0 | 0 | 5 | 5 |
| | 常総市 | 0 | 0 | 14 | 13 | 0 | 0 | 14 | 13 |
| | 小計 | 0 | 0 | 19 | 18 | 0 | 0 | 19 | 18 |
| 境 | 古河市 | 0 | 0 | 2 | 2 | 0 | 0 | 2 | 2 |
| | 坂東市 | 0 | 0 | 8 | 7 | 0 | 0 | 8 | 7 |
| | 小計 | 0 | 0 | 10 | 9 | 0 | 0 | 10 | 9 |
| 合計 | | 706 | 598 | 1,488 | 1,427 | 22 | 0 | 2,216 | 2,025 |
| 危険箇所 | | 1,665 | | 2,309 | | 105 | | 4,079 | |
| 指定率 | | 0.42 | | 0.64 | | 0.21 | | 0.54 | |

# 平成25年度 砂防関係事業実施箇所

## 砂　防　事　業



### 椎木平沢（つくば市国松地内）

事業概要
- 事　業　費：380百万円
- 事業期間：H20～H29
- 工事概要：砂防堰堤工，渓流保全工　L＝257m

砂防堰堤工，渓流保全工を実施し，土石流による災害から人家等の保全を図っています。

### ■砂防事業一覧

| 箇　所　名 | 位　　置 | 事業費(百万円) | 着手年度 | 工　事　概　要 |
|---|---|---|---|---|
| 大　栗　沢 | 常陸大宮市下伊勢畑 | 300 | H24 | 砂防堰堤工，渓流保全工　L=185m |
| 関ノ田和沢 | 久慈郡大子町左貫 | 679 | H16 | 渓流保全工　L=1,410m |
| 鍬柄平沢 | 常陸太田市東染町 | 270 | H22 | 砂防堰堤工，渓流保全工　L=340m |
| 田　尻　沢 | 日立市田尻町 | 975 | H22 | 砂防堰堤工，渓流保全工　L=1,215m |
| 椎木平沢 | つくば市国松 | 380 | H20 | 砂防堰堤工，渓流保全工　L=257m |
| 羽根黒沢　外 | 日立市 | 200 | H22 | 砂防堰堤工　緊急改策 |
| 後　　川 | 桜川市真壁町羽鳥 | 130 | H20 | 渓流保全工　L=265m |
| 峰　岸　川 | 北茨城市磯原町大塚 | 70 | H22 | 渓流保全工　L=150m |
| 宝　明　沢 | 常陸大宮市諸沢 | 511 | H12 | 渓流保全工　L=808m |

## 地すべり対策事業

地すべり活動想定図

横ボーリング工（施工状況）

横ボーリング工（地中イメージ）

### 万畑（常陸太田市赤土町）

事業概要
- 事　業　費：316百万円
- 事業期間：H19～H28
- 工事概要：横ボーリング工，鋼管杭工　等

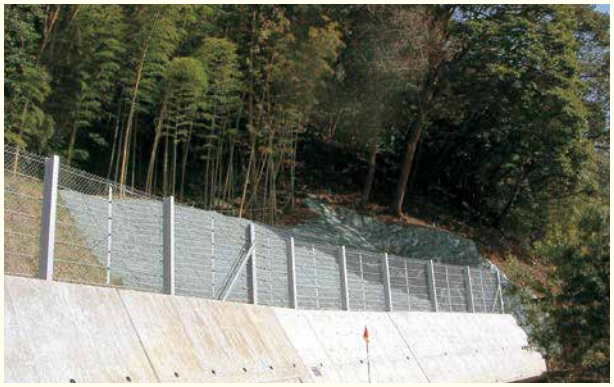
横ボーリング工，集水井工等を実施し，地すべりを未然に防止し，人家等の保全を図っています。

### ■地すべり対策事業一覧

| 箇　所　名 | 位　　置 | 事業費(百万円) | 着手年度 | 工　事　概　要 |
|---|---|---|---|---|
| 大　　塚 | 常陸大宮市諸沢 | 400 | H16 | 横ボーリング工，鋼管杭工　等 |
| 上　　原 | 久慈郡大子町盛金 | 570 | H11 | 横ボーリング工，集水井工　等 |
| 万　　畑 | 常陸太田市赤土町 | 316 | H19 | 横ボーリング工，鋼管杭工　等 |

# 平成25年度 砂防関係事業実施箇所

## 急傾斜地崩壊対策事業



### 城山地区（鹿嶋市城山地内）

事業概要
- 事　業　費：330百万円
- 事業期間：H21～H25
- 工事概要：擁壁工　L=440m

擁壁工を実施し，がけ崩れによる災害から人家及び道路の保全を図っています。

### 東真鍋町12地区（土浦市木田余地内）

事業概要
- 事　業　費：740百万円
- 事業期間：H18～H27
- 工事概要：法枠工　L=610m

法枠工を実施し，がけ崩れによる災害から人家及び道路の保全を図っています。

### ■急傾斜地崩壊対策事業一覧

| 箇所名 | 位置 | 事業費(百万円) | 着手年度 | 工事概要 |
|---|---|---|---|---|
| 裂山 | 東茨城郡茨城町下石崎 | 60 | H25 | 擁壁工　L=120m |
| 前田 | 常陸大宮市油河内 | 150 | H20 | 擁壁工　L=167m |
| 清水町 | ひたちなか市平磯町 | 150 | H22 | 法枠工　L=135m |
| 日向前 | 常陸太田市棚谷町 | 100 | H21 | 擁壁工　L=150m |
| 上田沢 | 日立市滑川本町 | 603 | H14 | 法枠工　L=225m |
| 中成沢４ | 日立市東成沢町 | 70 | H22 | 法枠工　L=70m |
| 東町１丁目 | 日立市東町 | 200 | H24 | 法枠工　L=173m |
| 滑川本町３ | 日立市滑川本町 | 154 | H13 | 法枠工　L=172m |
| 平潟 | 北茨城市平潟町 | 800 | H20 | 法枠工　L=1,270m |
| 湯網２ | 北茨城市関南町神岡下 | 100 | H19 | 法枠工　L=80m |
| 東３ | 北茨城市平潟町 | 160 | H21 | 法枠工　L=155m |
| 宮下 | 鉾田市二重作 | 300 | H13 | 法枠工　L=153m |
| 根畑 | 鉾田市中居 | 60 | H25 | 擁壁工　L=102m |
| 小牧２ | 行方市小牧 | 500 | H18 | 法枠工　L=610m |
| 山田 | 行方市山田 | 300 | H24 | 擁壁工　L=449m |
| 三和 | 行方市三和 | 240 | H20 | 法枠工　L=340m |
| 坂下２ | 潮来市大塚野 | 164 | H18 | 法枠工　L=140m |
| 城山 | 鹿嶋市城山 | 330 | H21 | 擁壁工　L=440m |
| 大宿 | 稲敷市江戸崎甲 | 85 | H17 | 法枠工　L=110m |
| 追原 | 稲敷郡阿見町追原 | 180 | H17 | 法枠工　L=235m |
| 東真鍋町１２ | 土浦市木田余 | 740 | H23 | 法枠工　L=440m |
| 戸崎 | かすみがうら市戸崎 | 134 | H17 | 法枠工　L=125m |
| 北根本 | 石岡市北根本 | 450 | H19 | 法枠工　L=360m |

# 土砂災害に関するお役立ち情報HP

## 【防災情報】

行政は関係機関や住民から土砂災害の危険性を予測するための情報を収集・分析し，住民へ土砂災害発生の危険性を確実に伝達することが必要です。このため，市町村は都道府県・気象台等から気象・雨量情報，土砂災害警戒情報等を収集するとともに，住民，警察，消防団等から前兆現象や災害発生等の情報を収集し，これらの情報に基づき，住民へ土砂災害発生の危険性や避難勧告等，避難所の開設状況等を伝達する必要があります。このためにも，平常時から土砂災害危険箇所について把握するとともに，巡視を行うことが重要です。

- 茨城県土砂災害警戒情報
  http://www.dosya.kasen.pref.ibaraki.jp/dosya/
- 茨城県土砂災害危険箇所マップ
  http://www.pref.ibaraki.jp/bukyoku/doboku/01class/class06/dosya/
- 茨城県土木部雨量・河川水位情報
  http://www.kasen.pref.ibaraki.jp/
- 茨城県防災危機管理ポータルサイト
  http://www.pref.ibaraki.jp/bousai/
- 水戸地方気象台
  http://www.jma-net.go.jp/mito/

## 【指針・ガイドライン等】

国では，市町村の土砂災害に対する警戒避難体制の整備を支援することを目的に，土砂災害に対しての特に留意すべき事項として，情報の収集・伝達，避難勧告等の発令，避難所の開設・運営，災害時要援護者への支援，二次災害防止，防災意識の向上等をとりまとめた指針・ガイドライン等を作成しております。警戒避難の体制づくりの手引きとして，市町村の防災担当者をはじめ，自主防災組織，住民の方々など幅広く活用して下さい。

- 土砂災害ハザードマップ作成のための指針と解説（案）（平成17年7月）
  http://www.mlit.go.jp/river/sabo/seisaku/h1707map_sakusei.pdf
- 土砂災害警戒避難ガイドライン（平成19年4月）
  http://www.mlit.go.jp/river/sabo/pdf/keikaihinan.pdf
- 避難勧告等の判断・伝達マニュアル作成ガイドライン（平成17年3月）
  http://www.bousai.go.jp/kohou/oshirase/h17/050328giji/pdf/04-shiryou2.pdf
- 災害時要援護者の避難支援ガイドライン（平成18年3月）
  http://www.bousai.go.jp/taisaku/youengo/060328/hinanguide.pdf

## 【関係機関】

- 茨城県土木部河川課
  http://www.pref.ibaraki.jp/bukyoku/doboku/01class/class06/
- 国土交通省水管理・国土保全局砂防部
  http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sabo/index.html
- 社団法人全国治水砂防協会
  http://www.sabo.or.jp/

# 今後の行事予定（平成26年度）

| 日　時 | 行　事　名 | 場　所 | 主　催 |
|---|---|---|---|
| 平成26年5月20日 | 平成26年度砂防協会理事会･通常総会 | 三の丸ホテル | 茨城県砂防協会 |
| 平成26年5月28日 | 第78回通常総会 | 砂防会館別館 | （一社）全国治水砂防協会 |
| 平成26年6月 | 土砂災害防止月間 | 県内 | 国土交通省，茨城県 |
| 平成26年10月 | 平成26年度砂防事業県外現地視察研修 | 未定 | |
| 平成26年10月 | 平成26年度全国治水砂防協会関東甲地区協議会通常総会ならびに会長（支部長）会議 | 山梨県 | （一社）全国治水砂防協会関東甲地区協議会 |
| 平成26年11月18日 | 全国治水砂防促進大会（土砂災害から人名と地域を守る砂防会議） | 砂防会館別館 | （一社）全国治水砂防協会 |
| 平成27年2月 | 砂防協会講演会 | 未定 | 茨城県砂防協会 |

# 事務局から

ここ数年は報道等で「ゲリラ豪雨」などとも呼ばれる，極めて局地的に，かつ雨雲の発生から短時間で大雨を降らせる「異常とも言える天候」が頻発しております。

平成25年も，全国各地で集中豪雨や台風により土砂災害が発生し，中でも10月の台風26号により，伊豆大島町では大規模な土砂災害が発生し，死者35名，行方不明者4名，家屋の全半壊86棟を数えるなど，大変な災害となりました。本県においても鉾田市，行方市，かすみがうら市，龍ケ崎市で，がけ崩れが発生し，深い傷跡を残しました。

災害が身近と認識するのは「その時だけ」とならないよう，改めて防災について考えみていただければ幸いです。

今年も6月1日（日）に統一防災伝達訓練を行いますので，ぜひ参加願います。

土砂災害防災訓練状況

## 土砂災害に関する連絡先

〈平成26年3月〉

| 事務所名 | TEL | 管轄市町村 |
|---|---|---|
| 水戸土木事務所 | 029-225-4045 | 水戸市，笠間市，茨城町，小美玉市，城里町，大洗町 |
| 常陸大宮土木事務所 | 0295-52-3151 | ひたちなか市，東海村，那珂市，常陸大宮市 |
| 大子工務所 | 0295-72-1713 | 大子町 |
| 常陸太田工事事務所 | 0294-80-3364 | 常陸太田市 |
| 高萩工事事務所 | 0293-22-2175 | 日立市，高萩市，北茨城市 |
| 潮来土木事務所 | 0299-62-3729 | 鹿嶋市，潮来市，神栖市 |
| 鉾田工事事務所 | 0291-33-6482 | 鉾田市，行方市 |
| 土浦土木事務所 | 029-822-4345 | 土浦市，石岡市，つくば市，かすみがうら市，つくばみらい市 |
| 竜ヶ崎工事事務所 | 0297-65-3411 | 龍ケ崎市，取手市，牛久市，守谷市，稲敷市，美浦村，阿見町，河内町，利根町 |
| 筑西土木事務所 | 0296-24-9275 | 筑西市，結城市，桜川市 |
| 常総工事事務所 | 0297-42-2621 | 下妻市，常総市，八千代町 |
| 境工事事務所 | 0280-87-1231 | 古河市，坂東市，五霞町，境町 |


編集･発行　茨城県砂防協会

〒310−8555　茨城県水戸市笠原町978−6　茨城県土木部河川課ダム砂防室内

TEL:（029）301−4495　FAX:（029）301−1370　Eメール:kasen6@pref.ibaraki.lg.jp